

令和 7 年度（2025）

「日本庭園士補」認定研修会

受講申込み案内



一般社団法人 日本造園組合連合会

「日本庭園士認定制度」とは

日本庭園士認定制度は、世界的な文化遺産である日本庭園を、つくり守り育てる技能者を認定する制度です。日本庭園士を認定し、登録及び活用することにより、日本庭園の作庭、管理、修復・改修に携わる技術・技能者の技能水準の向上と社会的地位の向上を図り、時代が求める国内外の日本庭園の保全と創造、並びに技術・技能の継承・発展に資することを趣旨とするもので、一般社団法人日本造園組合連合会が設けたものです。

日本庭園士補

日本庭園士補とは、日本庭園に関する知識・見識、施工や管理を遂行するために必要な高度な技術・技能、並びに品位を保持し、日本庭園の施工や管理の現場を担う技能者で、規定する認定を受けた者。

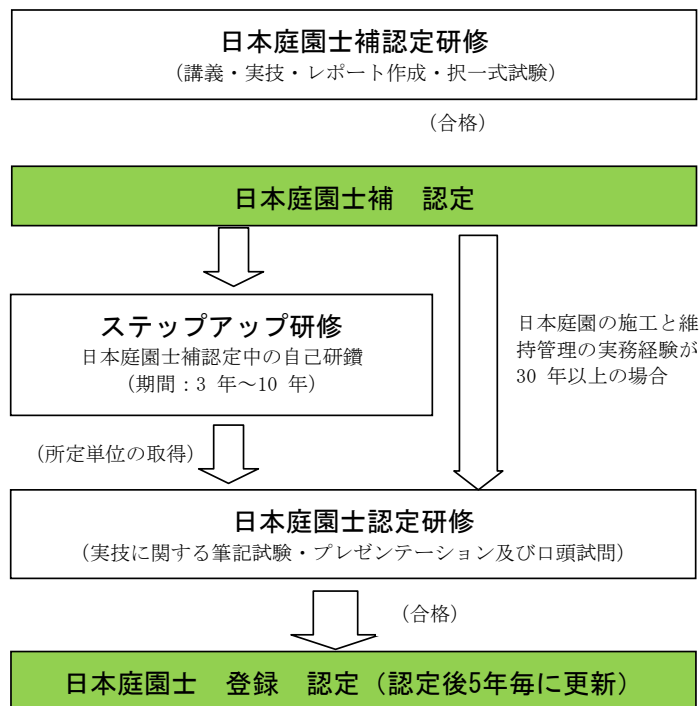
日本庭園士（ジャパニーズガーデンマイスター Japanese garden meister）

日本庭園士とは、日本庭園に関する知識・見識、施工や管理を遂行するために必要な極めて高度な技術・技能、並びに品位を保持し、日本庭園の施工や管理の現場で中核となる技能者で、規定する認定を受けた者。商標登録 第5961326号、第5961327号

日本庭園士制度が目標とする日本庭園士像

- ① 日本庭園の伝統的な技術・技能を継承している。
- ② 自ら日本庭園の施工、維持管理、修復及び改修ができる。
- ③ 時代が求める日本庭園を創ることができる。
- ④ 日本庭園に精通する知識と見識を有している。
- ⑤ 品位を有しており信頼と尊敬に値する。
- ⑥ 技術・技能等の継承に寄与できる。
- ⑦ 日本庭園の魅力を広く内外に発信できる。

■ 日本庭園士補・日本庭園士になるまで



※日本庭園士の更新は、現役性を確認するために簡易な書類の審査
行い登録・認定をするものです。更新料を要します。

■ 研修概要

1. 研修内容（予定）

月日	時 間		研修内容(予定)	
1 月 19 日	(9:15～)		(受 付)	(受講票提示、事前レポート課題提出)
	9:45～10:00	15 分	開講式	開会挨拶、日程等確認
	10:00～11:00	60 分	第1講	講義【日本庭園の特質】
	11:15～12:15	60 分	第2講	講義【日本庭園の空間構成】
	昼 食 60 分（各自手配）			
	13:15～14:15	60 分	第3講	講義【露地の基礎知識】
	14:30～16:00	90 分	第4講	講義【日本伝統文化と日本庭園】
	16:15～17:15	60 分	第5講	講義【古庭園の管理】
	17:15～17:30	15 分		レポート課題(研修期間中に作成、提出)の説明
1 月 20 日	8:30～10:30	120 分	第6講	実技【茶庭の施工】
	10:45～12:00	75 分	第7講	作庭実習
	昼 食 45 分（各自手配）			
	12:45～17:00	255 分	第8講	作庭実習 165 分(12:45～15:30) 1人作業
				講評 60 分(15:30～16:30)
1 月 21 日	9:30～11:00	90 分	第 9 講	講義【作庭実習の講評及び日本庭園のデザインについて】
	11:15～12:15	60 分	第 10 講	講義【日本庭園の伝統と創造】
	昼 食 60 分（各自手配）			
	13:15～13:30	15 分	レポート	レポート課題提出
	13:30～13:45	15 分	試験説明	
	13:45～14:15	30 分	認定試験	
	14:15～14:30	15 分	閉講式	閉会挨拶

2. 認定の方法

認定は、実技研修、作庭実習、レポート課題、認定試験の結果を総合的に評価します。

3. 受講資格

以下のすべての条件を満たすことが必要です。

- ① 1級造園技能士の資格を保有すること
- ② 1級造園技能士の資格取得後、日本庭園の施工と維持管理の実務経験が10年以上
- ③ 造園連組合員又はその従業員

4. 日程と開催会場

日 程	令和8年1月19日(月)～21日(水)		
会 場	「 ※会場未定 」 (1/19、1/21)	東京都内	
	「 東京都立園芸高等学校 」 (1/20)	東京都世田谷区深沢5-38	

※宿泊・食事は各自で手配してください。

5. 募集人数

30人

- ・ 募集人数を超えた申込があった場合は、抽選により30名を確定します。
- ・ 抽選により受講できなかった方は、次回の優先受講者とします。
- ・ **申込者が一定数に達しなかった場合、開催を中止します。**

6. 受講料

77,000 円

- ・ 指定テキスト (2,860 円・送料別) は別途必要となります (中村一・尼崎博正『風景をつくる—現代の造園と伝統的日本庭園』昭和堂発行)。

7. 合格発表及び試験問題の公表

- ・ 研修会終了後、認定委員会で合否判定を行い、結果を郵送します。
- ・ 認定試験 (択一試験) 問題及び合否判定の基準については、一定期間造園連のホームページで公表します。

8. 認定と有効期間

- ・ 合格者には「日本庭園士補認定証」を交付します。
- ・ 「日本庭園士補認定証」の有効期間は10年です。

■ 申込方法

1. 申込の手順

受講資格の確認 ➡ 仮申込【FAX / メール】 ➡ 本申込【郵送】

・1級造園技能士取得後、実務経験が10年以上であることを必ず確かめてください。

※申込者が一定数に達しなかった場合、開催中止となることご了承ください。

※開催の有無について9月30日(火)に事務局より連絡(メール)をいたします。

開催決定後は速やかに本申込手続きを進めてください。

2. 申込受付期間

仮申込期間 令和7年 8月8日(金) ～ 令和7年 9月26日(金) 必着

本申込期間 令和7年10月1日(水) ～ 令和7年10月15日(水) 必着

3. 仮申込書・受講申込書・実務経験証明書の入手

【仮申込書】 → まずは仮申込書にて申請ください。

【本申込書】 → 開催決定後、受講申込書及び実務経験証明書を造園連ホームページよりダウンロードし作成ください。

4. 受講申込書・実務経験証明書の準備

以下のように書類を準備してください。

①受講申込書

- ・ 所定の用紙に記入、捺印し、顔写真を貼り付けてください。
- ・ 事務局処理欄は記入しないでください。

②実務経験証明書

- ・ 所定の用紙に記入し、事業主の証明を受けてください。
- ・ 申込者が事業主の場合は、誓約欄に記入、捺印してください。

③一級造園技能士の合格証の写し

- ・ A4 版に縮小コピーしてください。

④返信用レターパックライト

- ・ 郵便番号、住所、電話番号、氏名記載
- ・ 受講申込み結果を事務局から送付するために使用します。

5. 受講申込書等の送付

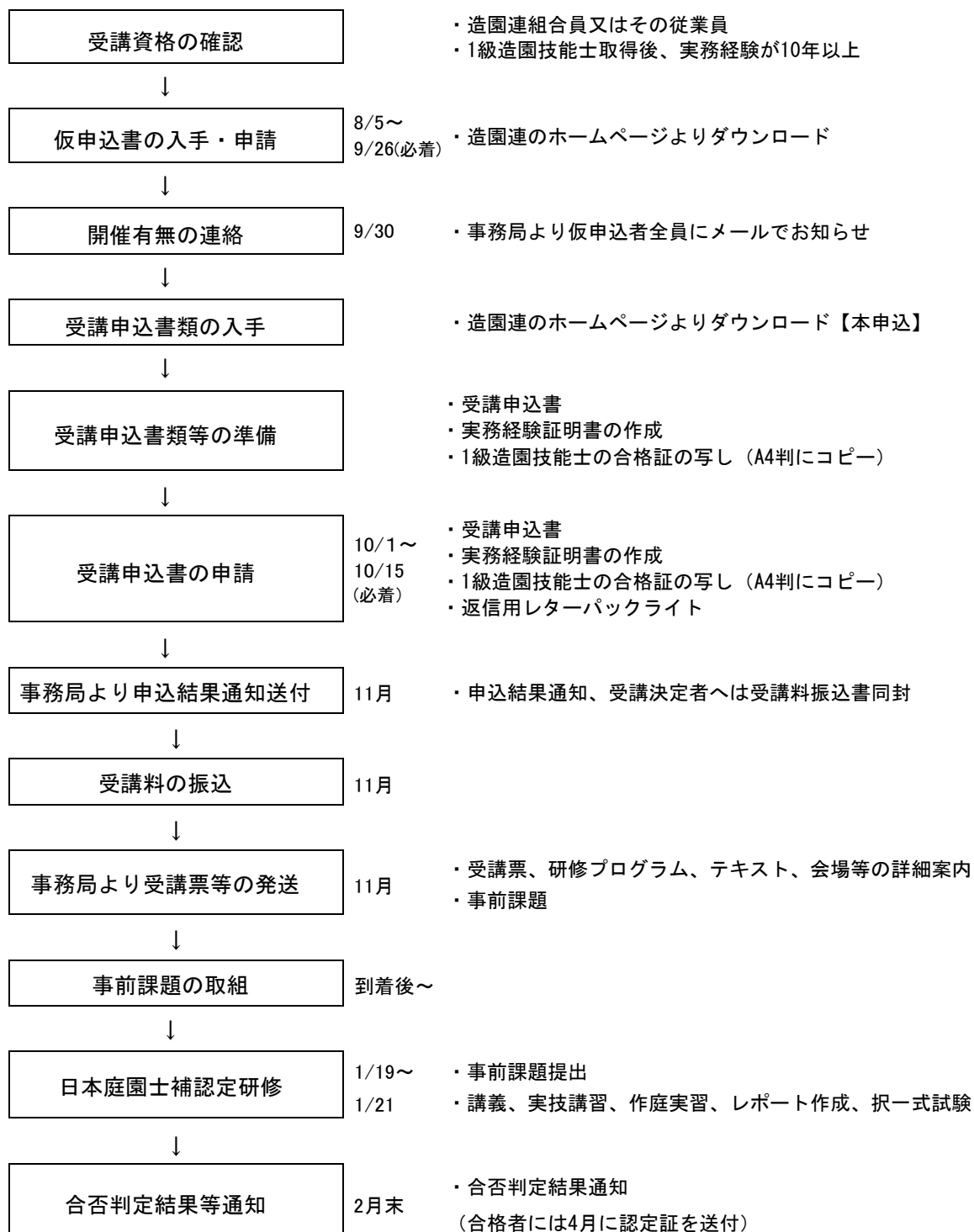
- ・ 上記①から④の準備した書類等を郵送(レターパックライト)で送付してください。
- ・ 品名欄は、日本庭園士補認定研修会受講申込書」と記載してください。
- ・ 送付先

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-3-2 マツシタビル7階

一般社団法人日本造園組合連合会 事務局

電 話 03-3293-7577 ファックス 03-5801-6600

■ 申込みから受講までの流れ



問い合わせ先

一般社団法人日本造園組合連合会 事務局

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 3-3-2 マツシタビル 7 階

TEL 03-3293-7577 FAX:03-5801-6600

E-mail nihonteianshi@gmail.com <http://jflc.or.jp/>